

<20231204 学校長より 朝礼にて>

12月に入りました。先週からの道路クリーンアップ運動、ありがとうございます。

今日は松江二中の校舎の周り、校庭に咲く花について話します。

ビオラ、ペゴニア、デージー、アリッサムなど色とりどりの花が咲いています。花を見ると、心が和みます。みなさんも時には立ち止まって、じっくり花を見てください。

まず、みなさんに知っておいてもらいたいことは、これほど校舎の周りにきれいな花が鉢植えに飾られている学校は少ないということです。出張で様々な学校に行くのですが、こんなに多くの花が迎えてくれる学校は数少ないです。

11月18日(土)園芸ボランティア部の部員と生徒会役員が中心となり、花壇づくりを行いました。学校応援団の方々(松江二中の卒業生の方々です。)が集まり、土の掘り方や苗の植え方を教えてくれました。きれいな花が咲く、咲き続けるということはだれかがしっかりと世話をすることが大切なのだと改めて気づきました。

花についての詩は数えきれないくらい多くあります。人は時に、咲く花に自分の姿を重ねます。また私は、時には枯れそうになっている花に自分が励まされていることがあります。

「焼けた砂の道端に ほこりまみれに咲いている

そんな花の白さにも 小さな誇りと意地がある」

(これは先日天国に旅立った、谷村新司さんの歌です。人は亡くなっても、その人の言葉は永遠に残ります。)

3年生が進路を決定する、大事な時期に入りました。進路を決めることは、自分だけの花を咲かせることに例えられることもあります。3年生全員が、自分自身の、自分だけの花を咲かせることを、学校全体でサポートしていきたいと強く思っています。

1・2年生のみなさん、2年生ならば1年後、1年生なら2年後の自分の未来を一人一人が考えて、自分の将来を大切にしていける行動を期待しています。

今週は三者面談の一週間です。担任の先生から、君たちの良いところ、または改善すべきところ、あたたかい励ましの言葉が聞けると思います。良い時間にしてください。今日も一日、小さな花を咲かせる気持ちで、良い一日にいきましょう。

2学期最後の月、終業式まで、元気に生活していきましょう。

終わります。

